



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月2日

上場会社名 タカラスタンダード株式会社
 コード番号 7981 URL <https://www.takara-standard.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 岳夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 梅田 馨
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6962-1531

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	144,658	△6.6	9,071	△26.9	9,473	△26.3	6,316	△27.5
2020年3月期第3四半期	154,837	5.5	12,410	21.4	12,846	20.9	8,711	19.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 9,026百万円 (△5.4%) 2020年3月期第3四半期 9,537百万円 (66.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	86.37	—
2020年3月期第3四半期	119.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	255,516	173,280	67.8	2,369.23
2020年3月期	256,569	166,741	65.0	2,279.81

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 173,280百万円 2020年3月期 166,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	17.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	△5.7	9,800	△22.4	10,300	△21.4	6,700	△22.5	91.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2021年2月2日)公表の「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	73,937,194 株	2020年3月期	73,937,194 株
2021年3月期3Q	799,173 株	2020年3月期	798,868 株
2021年3月期3Q	73,138,162 株	2020年3月期3Q	73,138,444 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、5月の緊急事態宣言解除後、個人消費や輸出に持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症収束の兆しは見えず依然として厳しい状況が続きました。

住宅市場におきましては、感染拡大に伴う雇用・所得環境の悪化や消費者マインドの低迷により、住宅着工やリフォーム需要は前年を下回る水準にて推移いたしました。

このような事業環境の下、当社グループは、感染防止対策の徹底およびお客様の利便性の向上を図るため、ショールームのWEB予約システムやリフォーム後の生活空間をイメージしていただける3Dシミュレーションの導入など、デジタルツールの充実化を推進してまいりました。また、お見積り・ご成約キャンペーンの実施やリフォームセミナーのオンライン開催など、リフォーム需要の獲得にも注力してまいりました。

持続的な成長への施策としましては、省施工化やデザイン性の向上を実現した新築マンション向け専用浴室シリーズ「リラクシアMPタイプ」を新発売いたしました。人口減少に伴って住宅着工戸数が減少する中、新築マンション市場における浴室シェアの拡大を目指してまいります。

ショールーム展開につきましては、都市部での営業強化並びに地域密着営業の強化を目的に、「小田原ショールーム」(神奈川県)の移転・新装や「宮崎ショールーム」の全面リニューアルを実施するなど、更なる充実を図ってまいりました。

以上の諸施策の推進により、当第3四半期連結会計期間の業績は回復傾向にあるものの、当第2四半期累計期間までのコロナ禍における影響が大きく、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,446億5千8百万円(前年同四半期比6.6%減)、営業利益90億7千1百万円(同26.9%減)、経常利益94億7千3百万円(同26.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益63億1千6百万円(同27.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①住宅設備関連事業

当セグメントの売上高は1,444億3千5百万円(前年同四半期比6.6%減)、営業利益は88億9千1百万円(同27.4%減)となりました。

製品部門別の売上高は、キッチン865億2千3百万円(前年同四半期比4.7%減)、浴室317億7千8百万円(同11.7%減)、洗面化粧台168億7千5百万円(同0.5%減)となりました。

新築市場では前年同四半期並みの売上高を確保できた一方、リフォーム市場では当第3四半期連結会計期間において回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための営業活動自粛の影響が大きく、全ての製品部門において売上高は前年同四半期を下回りました。

②その他の事業(倉庫事業及び不動産賃貸事業等)

売上高は3億2千7百万円(前年同四半期比5.1%増)、営業利益は1億7千9百万円(同14.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ10億5千3百万円減少し、2,555億1千6百万円となりました。主な減少は、現金及び預金71億4百万円、有形固定資産16億7千6百万円、受取手形及び売掛金15億2千8百万円であり、主な増加は、電子記録債権62億2千8百万円、投資有価証券34億5千7百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、主に退職給付信託に拠出したことに伴う退職給付に係る負債の減少により、前連結会計年度末と比べ75億9千2百万円減少し、822億3千5百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ65億3千9百万円増加し、1,732億8千万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益63億1千6百万円、その他有価証券評価差額金23億8千5百万円であり、主な減少は、剰余金の配当24億8千6百万円であります。

この結果、自己資本比率は67.8%(前連結会計年度末は65.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況を勘案し、2020年11月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2021年2月2日)公表の「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	74,633	67,528
受取手形及び売掛金	50,010	48,482
電子記録債権	9,182	15,410
商品及び製品	9,154	8,309
仕掛品	2,041	3,124
原材料及び貯蔵品	3,912	3,808
その他	268	1,170
貸倒引当金	△17	△18
流動資産合計	149,186	147,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,869	26,000
土地	40,260	39,583
その他(純額)	17,204	17,075
有形固定資産合計	84,335	82,659
無形固定資産	1,797	1,955
投資その他の資産		
投資有価証券	12,078	15,535
その他	9,192	7,572
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	21,249	23,085
固定資産合計	107,382	107,700
資産合計	256,569	255,516

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,274	18,882
電子記録債務	16,935	20,292
短期借入金	9,700	9,700
未払法人税等	2,758	223
その他	14,045	12,919
流動負債合計	64,713	62,018
固定負債		
退職給付に係る負債	23,196	18,354
その他	1,917	1,862
固定負債合計	25,114	20,216
負債合計	89,828	82,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,356	26,356
資本剰余金	30,736	30,736
利益剰余金	109,310	113,024
自己株式	△933	△934
株主資本合計	165,469	169,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,882	6,267
繰延ヘッジ損益	△8	△5
土地再評価差額金	497	613
退職給付に係る調整累計額	△3,099	△2,778
その他の包括利益累計額合計	1,271	4,097
純資産合計	166,741	173,280
負債純資産合計	256,569	255,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	154,837	144,658
売上原価	98,025	91,624
売上総利益	56,811	53,034
販売費及び一般管理費	44,401	43,963
営業利益	12,410	9,071
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	414	399
その他	81	68
営業外収益合計	500	470
営業外費用		
支払利息	47	47
その他	16	19
営業外費用合計	64	67
経常利益	12,846	9,473
特別利益		
固定資産売却益	136	23
投資有価証券売却益	16	—
特別利益合計	152	23
特別損失		
固定資産除却損	171	208
固定資産売却損	70	32
投資有価証券売却損	8	—
減損損失	—	88
災害復興支援費用	49	—
特別損失合計	299	330
税金等調整前四半期純利益	12,699	9,167
法人税等	3,988	2,850
四半期純利益	8,711	6,316
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,711	6,316

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	8,711	6,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	503	2,385
繰延ヘッジ損益	5	2
退職給付に係る調整額	317	321
その他の包括利益合計	825	2,709
四半期包括利益	9,537	9,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,537	9,026
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載については、「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住宅設備関連				
売上高					
外部顧客への売上高	154,630	206	154,837	—	154,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	105	105	△105	—
計	154,630	311	154,942	△105	154,837
セグメント利益	12,253	156	12,410	—	12,410

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	住宅設備関連				
売上高					
外部顧客への売上高	144,435	223	144,658	—	144,658
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	104	104	△104	—
計	144,435	327	144,763	△104	144,658
セグメント利益	8,891	179	9,071	—	9,071

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫事業及び不動産賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。